

九条はらまち

「はらまち九条の会」会報 No.412

2024(令和6)年7月10日(水)発行 仙台空襲の日

ろくにいさん はちろくはちきゆうはちいちご ごさん つな い
○「六二三、八六八 九八一五、五三に繫げ我ら今生く」これは十数年前の朝日歌壇に入選の短歌で、昭和20年6月23日沖縄戦終結の日、広島・長崎・終戦の日、そして翌々年の22年5月3日の日本国憲法施行の希望の日を詠んだものです。○また今から79年前、終戦年の7月10日は仙台大空襲の日です。アメリカ軍は事前に「仙台よい町、森の町、7月10日は灰の町」と印刷したピラをまき、ボーイングB-29・123機による空襲で被災者5万7千人、死者987人。市内中心部は仙台駅から青葉城が見えるほどの焦土となり、原町から北の夜空が赤く見えたという。

NHK連続テレビ小説「虎に翼」憲法14条が、今話題です

はて？



◆ご覧になっていますか。「虎に翼」とは、中国の法家・韓非子(ほうか・かんぴし)の言葉で「鬼に金棒」と同じく「強い上にもさらに強さが加わる」の意味だそうです。◆日本初の女性弁護士・判事・裁判所長の三淵嘉子(みぶちよしこ)をモデルにしたドラマですが、女性蔑視の戦前、戦中から、戦後の新憲法施行で男女平等の社会へ。「平等」の憲法第14条に注目してみました。



『虎に翼』のモデル、三淵嘉子さん。戦後「広島、長崎への原爆投下は国際法違反である」と、アメリカに判決を下していたそうです。(山我浩『原爆裁判』毎日ワンス)

○明治22年発布の「大日本国帝国憲法」下では、男尊女卑、男女不平等、女性は無能力者とされ、財産は夫の管理の下にあり、離婚の財産分与請求権もなく、経済的に自立することも不可能な地位におかれていました。まして公務に就く権利や能力は全く認められていませんでした。

○1945(昭和20)年8月15日の敗戦により社会の価値観が一変し、「国民はすべて平等、男女も平等、女性の人権を認める」の憲法第14条の、その前提になった「憲法研究会」と「GHQ」の憲法草案の条文を抜き書きしてみました。(金子勝『日本国憲法と鈴木安蔵』参照)

貴族制度の廃止、栄典の限界も明記した
現在の「日本国憲法」では

GHQの
日本国憲法草案では

鈴木安蔵らの憲法研究会の
「憲法草案要綱」では

第十四条 すべて国民は、法律の下に平等であつて、人種、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。

(②の貴族制度の廃止と、
③の栄典については、略)

第十三条 一切ノ自然人ハ法律上平等ナリ政治的、経済的又ハ社会的關係ニ於テ人種、信條、性別、社会的身分、階級又ハ国籍起源ノ如何ニ依リ如何ナル差別的待遇モ許容又ハ黙認セラルコト無カルヘシ
(貴族制度・栄典については、略)

一、国民ハ法律ノ前ニ平等ニシテ出生又ハ身分ニ基ク一切ノ差別ハ之ヲ廃止ス
一、男女ハ公的並私的ニ完全ニ平等ノ權利ヲ享有ス
一、民族人種ニヨル差別ヲ禁ス
(貴族制度・栄典については、略)



「九条はらまち」集録①②③を6月19日国立国会図書館に寄贈し、
 収納していただきました。国立国会図書館は国内のあらゆる出版物、市販
 のものは出版社から直接、私的な出版は寄贈により収納されるそうです。
 『九条はらまち』の各号はすぐ捨てられるものですが、南相馬市での18
 年間の些細でも市民運動の記録として残したいと思っています。

展示会・講演会のお知らせ

＜原爆写真展＞【入場自由】

- 8月4日(日) 10時～16時
- 道の駅「南相馬」ホール
- 原爆パネルの展示
- 講話&交流 1時～3時
 講話「平和について」
 講師 山崎健一(はらまち九条の
 会事務局次長)
- 主催:「原爆写真展」実行委員会
- 後援:南相馬市
 南相馬市教育委員会

鈴木安蔵先生生誕120年記念行事

- 「鈴木安蔵を語る会」【入場自由】
- 8月7日(水) 午後1時～4時
- 小高区 浮舟文化会館
- パネラー4名のお話、話し合い
 ①金子勝(立正大名誉教授)、②今
 野順夫(元福島大学学長)、③佐藤
 洋子(詩人)、④戸田舜樹(筑波大学
 ・院) 司会寺田亮(浮舟文化会館)
- 主催:「鈴木安蔵を語る会」
- 共催:南相馬市教育委員会

改憲強行と軍備拡大の
 同時進行阻止のために



前川喜平さんと
 平和を語ろう

- 8月18日(日)
 13時開場 13時30分開会
- 郡山市・けんしん郡山
 市民文化センター
- 主催:福島県九条の会
- ＜協力券 1,000円＞は、
 事務局山崎へお申出下さい

＜事務局より＞

酷暑お見舞い申し上げます。
 元気でこの夏を乗り切りましょう。

総会(6月16日)にご出席(35
 名)ありがとうございました。議
 事の「今後の本会のあり方」では熱心なご意見
 がたくさん出されました。「中村哲映画会」も
 好評でした。総会会場に一番早く12時30分
 にお出でになられたのが、シルバーカーを手押
 された92歳の男性会員さんで、大変感激し恐



縮しました。福島市や飯舘村の遠方からご出席
 の方もおられ、感謝申し上げます。

郵便料金が10月1日からまた値上げです。
 この会報の郵送料金は84(94)円から110円に
 なり、会計のやり繰りをさらに工夫します。

それにしても、南相馬市から東京まで土曜
 を挟むと5日から7日間もかかる。早く届かなけ
 れば郵便の意味はない。「郵便の父」前島密の
 明治時代より後退しています。

会費の納入をお願いいたします。会費未納の方にはゆうちょ銀行の「払込取扱票」
 を会報に同封してあります。「払込取扱票」の同封がない方はすでに納入済みで、その都度「領収
 書」を発行しています。物価高騰の折恐縮ですが、ご理解の上よろしくお願いいたします。＜ち
 なみに、加入者はらまち九条の会、口座記号02260-1-、口座番号89911です＞

はらまち九条の会事務局

- 会長:平田慶肇(原町区) TEL(0244) 24-1211
- 事務局長:早坂吉彦(原町区) TEL090-2975-2508
- 事務局次長:山崎健一(福島市) TEL090-7527-5453
 Eメール:yamazakiken1@gmail.com
- 会計:井上由美 〒975-0031南相馬市原町区錦町1-43井上薬局内 TEL22-7511・FAX26-0892
- 石田賢二(郡山市) TEL080-5556-4037 ○番場恵子(原町区) TEL22-0715 ○大浦祥見(原町区)
 TEL24-0704 ○志賀勝明(相馬市) TEL090-9530-5524 ○若松麟二(原町区) TEL090-4929-7227
- 田中徳雲(小高区) TEL090-2796-4066 ○佐藤喜彦(原町区)

♪我は海の子 白波の
 かけいそべの松原に
 煙たなびくしまやう
 我がなつかしき住家なり
 (元は軍歌で、7番は今は歌われません)

